患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たってに研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。 記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2025年 9月29日
研究終了日	2027年12月31日 まで
研究の名称	緊急ERCPと平日予定ERCPのアウトカム比較
研究対象	市立豊中病院にてERCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影)検査を施行された患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	2016年1月-2024年3月
研究の目的意義	高齢化に伴い、急性胆管炎などの緊急処置としてERCP検査が必要な患者さんが増えてきています。ERCP検査は急性膵炎を合併することもあり、時に重症膵炎を発症した場合は、致死的となることがあります。人員が乏しい緊急検査の場合のERCP検査の安全性についてはいまで十分評価されていません本研究は、市民病院での緊急ERCPと平日予定ERCPのアウトカムを比較検討し、緊急ERCPの安全性を評価します。
方法	上記患者さんの個人情報を含まない臨床データを個電子カルテから抽出し、合併症(ERCP後膵炎(PEP)、穿孔、術中・後出血)、透視時間、放射線量を比較検討します。
個人情報の取り扱い	個人情報は院内で取り扱い、匿名化等により院外には出しません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 消化器内科 西田 勉 TELO6-6843-0101